

# 高齢社会の住まいをつくる会 設立20周年記念シンポジウム

【オンライン】

2021.2.11 (木・祝)

13:00～16:00

## 人生100年時代、 住まい手と共につくる家 ～丁寧な対話でリノベーション～

### 人生100年時代の住まいの設計に携わる「作り手」の皆さま 「住まい手」との対話にお困りではありませんか？

高齢社会の住まいをつくる会（高住会）は、全国で活躍するバリアフリー設計の実務者の呼びかけで設立され、20周年を迎えました。設立10年の節目には、「段差のない、手すりの付いている家」という一般に根付いてしまったバリアフリー住宅のイメージを払拭すべく、「新・バリアフリー宣言」を行い、後に、自宅に住み続けるための考え方を取りまとめた「新・バリアフリー15ヶ条」を策定いたしました。

日本は既に超高齢社会に突入し、厚労省が推進する「地域包括ケアシステム」では住まいを取り囲む地域の医療や介護、予防と生活支援の連携の強化が図られ、一方で2019年の春には、国交省が「高齢期の健康で快適な暮らしのための住まいの改修ガイドライン」を作り、高齢期に備えた早めの住まいの改修を促してきました。

このような時代の流れの中で、住まいの作り手には、より一層に住まい手との丁寧な対話が求められています。本シンポジウムでは、当会が導き出した「住まい手との対話の心得10ヶ条」のご紹介とともに、3つのリノベーションの事例を通じて対話のあり方を考え、学び合います。オンラインでの開催ですので、地域の垣根を超えて、全国からの多くの方のご参加をお待ちしております。

**会場** オンライン (Zoom ミーティング)

**参加費** 一般 2,000 円 (高住会会員/学生 1,500 円)

↓ **詳細・お申込み** (Peatix の登録が必要です)

<https://sumai210211.peatix.com>



※当日アクセスするメールアドレスをご登録ください。

※本セミナーはCPD（建築士会継続能力開発）制度による単位認定（3単位）を受けています。対象の方はお申込みフォームにCPD番号（11桁）をご記入下さい。

後援：公益社団法人日本建築士会連合会  
一般社団法人東京建築士会  
一般社団法人高齢者住宅協会  
一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会  
(ふくせん)

主催：NPO法人 高齢社会の住まいをつくる会

〒170-0011 東京都豊島区池袋本町 3-19-5-303

<https://www.kourei-sumai.com>

### 発表者

吉田紗栄子 (よしだ さえこ) 高住会理事長  
一級建築士・ケアリングデザインアーキテクト代表  
岡村英樹 (おかむら ひでき) 高住会理事  
一級建築士・有限会社サニープレイス代表取締役  
直町常容子 (なおまち とよこ) 高住会会員  
一級建築士・一級建築士事務所 直町建築設計室主宰  
松橋雅子 (まつはし まさこ) 高住会副理事長  
一級建築士・M's 設計室主宰

### ■リノベーション・ケーススタディ

- ケース1：戸建リノベーション  
「パーキンソンの母と娘家族の二世帯住宅」  
(対談形式) 吉田紗栄子/直町常容子
- ケース2：集合住宅リノベーション  
「親の家から自分の家へ」  
直町常容子
- ケース3：地方の住宅リノベーション  
「娘の在宅介護を覚悟した老夫婦の住まい」  
～地域へ…一歩前に！心を開いたリノベーション～  
松橋雅子

### ■パネルディスカッション

「住まいの力」を引き出す対話の心得について考える  
ファシリテーター：岡村英樹  
パネリスト：吉田紗栄子、松橋雅子、直町常容子

